

各位

上場会社名 藤井産業株式会社
 代表者 代表取締役社長 藤井 昌一
 (コード番号 9906)
 問合せ先責任者 常務取締役社長室長 渡邊 純一
 (TEL 028-662-6018)

業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	79,000	2,600	3,000	1,900	224.38
今回修正予想(B)	77,420	3,390	3,930	2,380	281.07
増減額(B-A)	△1,580	790	930	480	
増減率(%)	△2.0	30.4	31.0	25.3	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	79,019	3,077	3,574	1,959	231.37

2021年3月期通期個別業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	68,800	2,650	2,000	236.19
今回修正予想(B)	68,670	3,260	2,630	310.59
増減額(B-A)	△130	610	630	
増減率(%)	△0.2	23.0	31.5	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	66,381	3,069	2,404	284.00

修正の理由

当連結会計年度における売上高は、施工事業の民間大型施工案件が好調に推移しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、電設資材・機器制御・建設資材等の販売は首都圏を中心に低調となり前回予想を下回る見込みとなりました。しかし、利益面では、物流体制の整備や仕入部門強化等により利益率が改善し、これに加え販売費及び一般管理費が減少したことから、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を上回る見込みとなりました。以上の状況により2020年5月13日に公表した通期業績予想を上記のとおり修正いたします。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2020年5月13日発表)	—	—	—	30.00	45.00
今回修正予想	—	—	—	40.00	55.00
当期実績	—	15.00	—		
前期実績 (2020年3月期)	—	15.00	—	35.00	50.00

修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営上の重要政策のひとつとして考え、将来の事業展開を見据え永続的な経営基盤の確保に努めるとともに、業績等を総合的に勘案し、安定した配当の継続を基本方針としております。このような方針のもと、2021年3月期の年間配当予想につきましては、1株当たり45円(中間15円、期末30円)としておりましたが、通期業績において上記のように前回予想を上回る見込みとなったことから、今後の業績やキャッシュフローの安定性等を総合的に勘案した結果、1株当たり配当金の予想額を10円増配し、55円(中間15円、期末40円)に修正することといたしました。

※上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

以上